

【COPYコマンドによるデ - タ転送】 (M1890A 平行転送の場合)

1 . パソコンとM1890Aの接続

平行ケーブルで接続します。

2 . 転送フォーマットの設定

「EDIT」キーを1回押し「FORMAT/1」キーを1回押しします。
「」「」を押して、フォーマットを選択します。選択後、「ENTRY」キーを押すと{COMPLETE}と表示され、設定完了です。

3 . P r i n p u t の設定

「I/O」キーを1回押し「COMP/2」を押します。{I/O Para in}と表示されます。
{000000 03FFFF} (プログラムのバッファが2Mbitの場合)と表示されるので下記【アドレス設定】を参照し、デ - タスタート、バッファスタートアドレスの設定を行います。

【アドレス設定】

表示の、左側6桁はデ - タのスタートアドレス、右側6桁がデータのエンドアドレスを示します。

「ENTRY」キーを押すとプログラムのバッファスタートアドレスを示します。
デ - タスタートアドレス、バッファスタートアドレスが共に0番地で良い場合は、初期設定の状態です。「START」キーを押します。
また、データスタートアドレス/エンドアドレスを変更したい場合は、アドレス設定後「START」キーを押して設定を完了して下さい。

【アドレス設定完了後】

上記アドレス設定完了後、『I/O Para in』(フォーマットがインテルHEXの場合)と画面に表示されればプログラムの設定は完了です。
パソコンからのデ - タ入力待ちとなりますので、4 . パソコン側の設定を行って下さい。

【COPYコマンドによるデ - タ転送】 (M1890A 平行転送の場合)

4 . パソコン側の設定

パソコンを立ち上げ、WINDOWS95/98のMS-DOSプロンプトを起動する。
デ - タがCドライブにあり、インテルHEX「minato.hex」の場合、画面上で、

COPY C : minato.hex PRN

(COPY ドライブ : ファイル名 PRN)

リターンを押せば、プログラマへのデ - タ転送が開始される。

また、デ - タがバイナリ - の場合は、2 . 転送フォーマット設定で、
『NO FORMAT』を選択 (『BINARY』は不可)。
転送デ - タがバイナリ - 「minato.bin」の場合、

COPY /B C : minato.bin PRN

(COPY /B ドライブ : ファイル名 PRN)

終了後は、「EXIT」リターンで画面を抜ける。

以上